

『私たちにしか助けられない命がある』

枚方東消防署 警備課本署 救助担当 消防士長 しもむら 霜村 りゅうすけ 龍佑(30)

《業務内容》

私が所属している特別救助隊（通称レスキュー隊）は、火災や交通事故、水難事故をはじめ、昨年発生した平成30年7月豪雨のような大規模災害において、「災害現場の最前線」で活動する救助専門部隊です。救助隊が出動する災害現場は、1分1秒を争う緊迫した状況にあります。そのような状況下において、安全、確実、迅速に活動できるようあらゆる事案を想定した訓練に日々取り組んでいます。救助隊は、人命救助に特化した資器材を保有していることから、「私たちにしか助けられない命」があります。この使命感が自らを奮い立たせる原動力となり、過酷な災害現場において決して諦めずに立ち向かうことができます。

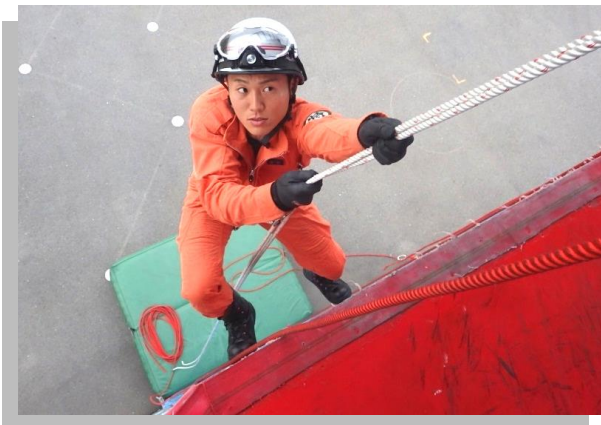
現場活動はチームワークが大切です。24時間勤務を通じて、嬉しさや苦しさを共有するなかで培った信頼しあえる仲間と共に、一人でも多くの人の命を守り、市民の方々が安心して暮らせるよう、チーム一丸となって人命救助に取り組んでいます。



《仕事に対するやりがい》

「自らの成長が人の命を救う。」人命救助は決して簡単なことではありません。社会の発展に伴い、救助活動も複雑多様化しています。このような時代の流れに対応すべく、日々救助活動に関する知識、技術の習得は必要不可欠です。努力を重ね、成長した先に守れる命があるからこそ、体力的、精神的に苦しい訓練においても前向きに励むことができます。

以前、火災現場で建物から逃げ遅れた要救助者を救出した際には、それまでの苦しい訓練



があったからこそ救出することができたと感じるとともに、今までに経験したことのないような仕事に対する充実感を得ることができました。このように、要救助者やその家族の人生を左右する重大な局面において、救助活動に携われることに対して大きなやりがいを感じます。今後も自らの成長にこだわり、市民の方々からの私たちに對する信頼や期待に応えるため、惜しみない努力を重ね、誠実かつ献身的に職務を遂行していきます。